



**Waters**  
THE SCIENCE OF  
WHAT'S POSSIBLE.™

# Waters Driver Pack 2019 Release 1

リリースノート

716006125  
バージョン 02

Copyright © Waters Corporation 2020  
All rights reserved

# 一般情報

## 著作権情報

---

© 2020 WATERS CORPORATION. 米国およびアイルランドにて印刷。著作権保有。発行者の文書による承諾なしでは、いかなる形でも本書の全部または一部を複製することはできません。

本書の内容は予告なしに変更される場合があります、また当社の責任を示すものではありません。本書に万一誤りがあった場合、Waters Corporation は責任を負いかねますのでご了承ください。本資料は、発行時点において完全で正確なものと確信しております。本書の使用に関連する、または使用から発生する偶発的または間接的な損害に対して、いかなる場合も当社は責任を負うものではありません。本書の最新版については、Waters のウェブサイト ([www.waters.com](http://www.waters.com)) を参照してください。

## 商標

---

ACQUITY™ は Waters Corporation の商標です。

ACQUITY UPC2™ は Waters Corporation の商標です。

ACQUITY UPLC™ は Waters Corporation の商標です。

Agilent® は Agilent Technologies Inc. の登録商標です。

Analyst® は Applied Biosystems/MDS Analytical Technologies の登録商標です。

APC™ は Waters Corporation の商標です。

Connections INSIGHT™ は Waters Corporation の商標です。

eCord™ は Waters Corporation の商標です。

Empower™ は Waters Corporation の商標です。

LAC/E™ は Waters Corporation の商標です。

MassLynx™ は Waters Corporation の商標です。

nanoACQUITY™ は Waters Corporation の商標です。

SAT/IN™ は Waters Corporation の商標です。

「THE SCIENCE OF WHAT'S POSSIBLE.」™ は Waters Corporation の商標です。

Waters™ は Waters Corporation の商標です。

Windows® は、米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。

その他すべての商標はそれぞれの所有者に帰属します。



# 目次

---

<b>一般情報</b> .....	<b>ii</b>
著作権情報 .....	ii
商標 .....	ii
<b>Waters Driver Pack 2019 Release 1</b> .....	<b>6</b>
このリリースの新機能 .....	7
下位互換性 .....	7
システムの起動 .....	7
ISM デガッサーの改善事項 .....	8
FTN-R の更新 .....	8
QSM-R の更新 .....	9
QSM-R デガッサーの改善事項 .....	9
QSM-R 警告の更新 .....	9
QDa の更新 .....	10
LAC/E <sup>32</sup> のサポート .....	10
WAN の改善点 .....	10
サポートされているクロマトグラフィーデータソフトウェア .....	10
MassLynx 対応質量分析計 .....	11
装置ドライバー .....	14
ソルVENTマネージャ .....	14
サンプルマネージャ .....	16
カラムモジュール .....	18
検出器 .....	22
フラクションコレクター .....	24
付属品 .....	25
このリリースで修正された問題 (SCR および INS) .....	26
全般 .....	26
カラムモジュール .....	26
検出器 .....	26
サンプルマネージャ .....	28
ソルVENTマネージャ .....	29
このリリースの既知の問題 .....	31
Windows 10 でヘルプを開く .....	31
インストール .....	31

全般 .....	32
検出器.....	33
サンプルマネージャ .....	35
ソルベントマネージャ .....	36
アンチウイルスに関する注意事項 .....	36
Empower のインストール.....	37
MassLynx のインストール .....	37
スタンドアロンインストール .....	37
コンプライアンス上の推奨事項 .....	37
装置更新の分類（小規模の更新） .....	37
ソフトウェア適格性再評価のオプション .....	37
ソフトウェア/ファームウェア変更後の装置の適格性再評価のオプション.....	38
Waters の Total Assurance Plans（年間保守プラン）による適格性再評価.....	38
Waters テクニカルサービスへのお問い合わせ .....	39

# Waters Driver Pack 2019 Release 1

Driver Pack 2019 Release 1 (DP 2019 R1) は、Waters 装置のコントロールに必要な装置コントロールソフトウェア (ICS) やファームウェアを展開するための装置ドライバーをサポートします。DP 2019 R1 にある装置ドライバーとファームウェアは、以下の製品をサポートします。

- Alliance HPLC システム
- ACQUITY UPLC システム
- ACQUITY UPLC H-Class シリーズシステム
- ACQUITY UPLC H-Class Bio シリーズシステム
- ACQUITY UPLC I-Class シリーズシステム
- HPLC および UHPLC 用の ACQUITY Arc システム
- ACQUITY アドバンスドポリマーキーマトログラフィ (APC) システム
- ACQUITY UPC<sup>2</sup> システム

本リリースは新しい ACQUITY UPLC H-Class PLUS (バイナリー) システムをサポートします。

このリリースは、Empower 3、互換性のある SCN を搭載した MassLynx、スタンドアロンコンソール、サードパーティー製クロマトグラフィータソフトウェアをサポートします。詳細は、[サポートされているクロマトグラフィータソフトウェア](#)を参照してください。

DP 2019 R1 は次のオペレーティングシステムをサポートします。

- Windows 7、64 ビット版
- Windows 10、64 ビット、Enterprise および Professional 版
- Windows Server 2008 R2 Standard 版
- Windows Server 2012 R2 Standard 版
- Windows Server 2016 Standard

**必要条件:** Empower エンタープライズ使用環境では、SQ、TQ、SQD2 検出器は取り込みクライアントにインストールする必要があり、LAC/E モジュールでは実行できません。

## 制限事項:

- 以下のオペレーティングシステムおよびデータシステムは、このリリースではサポートされません。Windows XP、Windows 8.1、Windows Server 2003、Empower バージョン 2154 およびそれ以前のバージョン。
- 2420 ELS 検出器は、DP 2019 R1 をインストールした後は稼働しません。解決策は、ICS バージョン 1.40 を使用する専用の Empower ワークステーションを使用することです。

## 関連項目:

- インストールの詳細な説明は、Waters Driver Pack 2019 Release 1 Installation and Configuration Guide (『Waters Driver Pack 2019 Release 1 インストール/構成ガイド』) を参照してください。
- システム構成に関する情報については、該当するクロマトグラフィーデータソフトウェアのインストールガイド (例えば、Empower 3 Installation, Configuration, and Upgrade Guide (『Empower 3 インストール/構成/アップグレードガイド』)) を参照してください。MassLynx については、MassLynx 4.2 オンラインヘルプおよび該当する SCN リリースノートを参照してください。

## このリリースの新機能

---

Driver Pack 2019 Release 1 で修正された特定の問題のリストについては、[このリリースで修正された問題 \(SCR および INS\)](#) を参照してください。

## 下位互換性

Waters は、最新バージョンのファームウェアで装置を実行し、そのファームウェアとドライバーパックが適合するようにすることを推奨します。

アップグレードするには、新しいドライバーパックをインストールしてから、ファームウェアを最新バージョンに更新します。

すでにインストールされているファームウェアバージョンが新しくインストールされたドライバーパックから 24 ヶ月以内にリリースされたドライバーパックに含まれている場合は、推奨はされませんが、装置ファームウェアを更新せずに新しいドライバーパックをインストールできます。例外は Waters Driver Pack 2019 Release 1 Installation and Configuration Guide (『Waters Driver Pack 2019 Release 1 インストール/構成ガイド』) に記載されています。

**例:** ファームウェアバージョン 1.65 の ACQUITY UPLC BSM に、DP 2019 R1 を使用できます。新しいファームウェアに依存する機能はサポートされません。Waters は、予期されている機能を使えるようにするために、BSM ファームウェアをバージョン 1.72 にアップグレードするよう推奨します。

## システムの起動

このリリースでは、以下のモジュールに対して、タブベースのインターフェースをウィザードベースのインターフェースに置換することによって、システム起動設定の手順が改善されます。

- BSM
- CM
- SM-FL
- SM-FTN
- ISM
- QSM

- FTN-R
- QSM-R
- 2414
- 2424

システム起動設定ウィザードにより、お客様が既存の溶媒を更新するかまたは他の溶媒に変更するかを選択できることによって、システムの使用準備に必要なステップが簡素化されます。ウィザードの使用により、ソルベントマネージャ、サンプルマネージャのプライムパラメーターを変更でき、送液、組成、温度、カラム位置の初期条件を設定できます。新しい [平衡化] ページにより、最終動作条件が適用された後の待ち時間を設定できます。新しい [サマリー] ページには、プライムステップと平衡化ステップが、起動設定が完了するまでにかかる時間の推定値とともに表示されます。

## ISM デガッサーの改善事項

- 障害をトリガーする可能性がある凝縮物の問題に対処するために、より長いポンプダウン時間を使用します。ポンプダウン時間が最大 30 分になりました。問題が発生しない場合は、これより短くなります。
- デガッサーの正常性を検査するための新しい診断が導入され、ユーザーはデガッサーのベントラインでの過剰な凝縮物を除去できます。コントロールパネルおよびコンソールの記号により、正常性チェックが推奨 (⚠) されることまたは実行中 (🔄) であることが示されます。
- 初期化時の診断およびエラーチェックが改善されました。
- 新しい詳細なデガッサーアラームが追加されました。
- デガッサーがエラー状態のときにプライムできるようになりました。
- 最大許容デガッサー圧力が、(1.547 psia から) 1.798 psia に増加されました。
- オンラインヘルプのエラーメッセージおよびトラブルシューティングのガイダンスが改善されました。
- これらの機能強化には、ISM ファームウェアバージョン 1.72 が必要です。

## FTN-R の更新

このリリースでは、次の診断ユーザーインターフェースを改善します。

- コンポーネントの交換
- シリンジのリークテスト
- ニードルと注入バルブのパーク
- ニードルシール準備テスト
- ニードル z 軸のキャリブレーション
- ニードルシールのキャラクタライズ
- コンソールからのモーターの無効化



## QSM-R の更新

コンソールには、次のメンテナンス手順を案内するウィザードがあります。

- ポンプヘッドの取り外し
- プランジャーの洗浄
- ソルベントマネージャのリークテスト

## QSM-R デガッサーの改善事項

- 障害をトリガーする可能性がある凝縮物の問題に対処するために、より長いポンプダウン時間を使用します。ポンプダウン時間が最大 30 分になりました。問題が発生しない場合は、これより短くなります。
- デガッサーの正常性を検査するための新しい診断が導入され、ユーザーはデガッサーのベントラインでの過剰な凝縮物を除去できます。コントロールパネルおよびコンソールの記号により、正常性チェックが推奨 (⚠) されることまたは実行中 (🔄) であることが示されます。
- 初期化時の診断およびエラーチェックが改善されました。
- 新しい詳細なデガッサーアラームが追加されました。
- デガッサーがエラー状態のときにプライムできるようになりました。
- リークテストおよびポンプメンテナンスのための診断ユーザーインターフェースが改善されました。
- これらの新しい機能強化には、QSM-R ファームウェアバージョン 1.72 が必要です。

## QSM-R 警告の更新

デガッサーが以下の状態のいずれかになると、本リリースでは警告が報告されます。

- モーターおよびファンヒューズが故障している。
- トランスデューサーヒューズが故障している。
- トランスデューサーが範囲外になっている。
- 真空状態になっていない。
- 圧力が適合しない。
- 圧力が限界値を超えている。

このリリースでは、リーク率を報告する情報的警告も提供されます。

## QDa の更新

このドライバーパックには複数の拡張機能が含まれており、複数の問題が修正されています。番号は、Waters のスタッフが、古いシステム変更要請追跡ツール (TGR でマーク) や新しい問題追跡ツール (INS でマーク) でモニターしている問題の識別番号です。

拡張機能 :

- 質量のキャリブレーションチェックにより、より均等な質量スケール分布が得られるようになりました (INS-2946)。
- キャリブレーションチェックルーチンでは、連続した 2 つのピークが検出されないと、不合格になるようになりました (INS-2947)。

修正された問題 :

- キャリブレーションセットアップレポートは現在キャリブレーション多項式の全ての定数を記録します (TGR 5)。
- システムスタンバイ正常性チェックは現在全てのケースで正常にレポートします (TGR 544)。
- キャリブレーションチェックでは、装置キャリブレーションの有効期限が延長されなくなりました (TGR 112)。

## LAC/E<sup>32</sup> のサポート

Empower のインストールにより、LAC/E<sup>32</sup> モジュールあたり最大 3 台の 3D データ生成 Ethernet 検出器がサポートされるようになりました。ただし、次の制限があります。

- ACQUITY QDa 質量検出器は 1 台のみ
- PDA 検出器は 2 台まで

ACQUITY QDa 質量検出器は LAC/E<sup>32</sup> モジュールに接続できる唯一の質量検出器です。

## WAN の改善点

DP 2019 R1 は、WAN 環境で操作する場合の、次の検出器のパフォーマンスを改善します。

- 2998 フォトダイオードアレイ (PDA) 検出器
- 2489 UV/VIS 検出器
- 2475 蛍光 (FLR) 検出器
- 2414 示差屈折率 (RI) 検出器
- 2424 エバポレイト光散乱 (ELS) 検出器

## サポートされているクロマトグラフィーデータソフトウェア

---

DP 2019 R1 は以下のソフトウェアをサポートし、テスト済みです。

- Empower 3 Feature Release 5。
  - Empower 3 Feature Release 4、Service Release 3。
  - 互換性のある SCN を搭載した MassLynx ソフトウェア ([MassLynx がサポートする M-Class 搭載 MS を参照](#))。
  - スタンドアローンのコンソール。
  - Microsoft .NET Framework バージョン 4.72 および 4.8。
- 注:** DP 2019 R1 では Microsoft .NET 3.5 Framework が最低限必要です。
- AB Sciex Analyst、バージョン 1.6.3、1.7、1.7 Hot Fix 3、および v1.7.1TF。

**注:** サードパーティ製クロマトグラフィーデータソフトウェアはメーカーによってテストされ、サポートされています。

## MassLynx 対応質量分析計

次の表は、本リリースでテストされた質量分析計の一覧です。他の質量分析計はテストされていませんが、本リリースと互換性があると Waters は期待しています。つまり、適切な SCN がインストールされた後、それらは期待どおりに機能します。

サポートされている質量分析計	システム	オペレーティングシステム <sup>a</sup>
QDa	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Alliance HPLC</li> <li>• ACQUITY UPLC</li> <li>• ACQUITY UPLC H-Class</li> <li>• ACQUITY UPLC H-Class PLUS</li> <li>• ACQUITY UPLC H-Class Bio</li> <li>• ACQUITY UPLC H-Class PLUS Bio</li> <li>• ACQUITY UPLC H-Class PLUS バイナリー</li> <li>• ACQUITY UPLC I-Class</li> <li>• ACQUITY UPLC I-Class PLUS</li> <li>• ACQUITY Arc</li> <li>• ACQUITY Arc Bio</li> </ul>	Windows 7 (64 ビット版) Windows 10 (64 ビット版)

サポートされている質量分析計	システム	オペレーティングシステム <sup>a</sup>
SQD2	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ACQUITY UPLC</li> <li>• ACQUITY UPLC H-Class</li> <li>• ACQUITY UPLC H-Class PLUS</li> <li>• ACQUITY UPLC H-Class Bio</li> <li>• ACQUITY UPLC H-Class PLUS Bio</li> <li>• ACQUITY UPLC H-Class PLUS バイナリー</li> <li>• ACQUITY UPLC I-Class</li> <li>• ACQUITY UPLC I-Class PLUS</li> </ul>	<p>Windows 7 (64 ビット版) Windows 10 (64 ビット版)</p>
SQ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ACQUITY UPLC</li> <li>• ACQUITY UPLC H-Class</li> <li>• ACQUITY UPLC H-Class PLUS</li> <li>• ACQUITY UPLC H-Class Bio</li> <li>• ACQUITY UPLC H-Class PLUS Bio</li> <li>• ACQUITY UPLC H-Class PLUS バイナリー</li> <li>• ACQUITY UPLC I-Class</li> <li>• ACQUITY UPLC I-Class PLUS</li> </ul>	<p>Windows 7 (64 ビット版)</p>

サポートされている質量分析計	システム	オペレーティングシステム <sup>a</sup>
TQ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ACQUITY UPLC</li> <li>• ACQUITY UPLC H-Class</li> <li>• ACQUITY UPLC H-Class PLUS</li> <li>• ACQUITY UPLC H-Class Bio</li> <li>• ACQUITY UPLC H-Class PLUS Bio</li> <li>• ACQUITY UPLC H-Class PLUS バイナリー</li> <li>• ACQUITY UPLC I-Class</li> <li>• ACQUITY UPLC I-Class PLUS</li> </ul>	Windows 7 (64 ビット版)

a. 詳細については、使用するシステムにインストールされているバージョンの MassLynx のリリースノートを、参照してください。

## 装置ドライバー

このセクションの表は、DP 2019 R1 に含まれているソフトウェアおよびファームウェアドライバーのリストです。

Waters コンソールから、現在システムにインストールされている ICS とファームウェアのバージョンを確認できます。ヘルプメニューで、**コンソールのバージョン情報**を選択します。Empower エンタープライズ環境では、コンソールのバージョン情報ダイアログボックスに、クライアントおよび LAC/E モジュールの ICS バージョンが表示されます。

**ヒント:** ファームウェアファイルが適切にインストールされていることを確認するには、以下の表に記載されているチェックサム値と、コンソールに表示されたチェックサム値を比較します。そうするには、システムツリーでモジュールを選択して、**設定 > モジュール情報を表示**を選択します。

## ソルVENTマネージャ

表 1-1: ソルVENTマネージャ

モジュール名	パーツ番号	システム	デプロイメントマネージャでの ICS 名	ICS バージョン	デプロイメントマネージャでのファームウェア名	チェックサム
ACQUITY UPLC バイナリーソルVENT マネージャ (BSM)、 ACQUITY UPLC バイナリーソルVENT マネージャ (BSM) PLUS	186015001、 186015000、 186015082	ACQUITY UPLC および ACQUITY UPLC I-Class シ リーズ、ACQUITY UPLC H-Class シ リーズ	バイナリーソルVENT マネージャ	1.73	バイナリーソルVENT マネージャ [V1.72]	0x19251B64
ACQUITY UPC <sup>2</sup> バイナリーソルVENT マネージャ (ccBSM)	186015036	ACQUITY UPC <sup>2</sup>	ACQUITY UPC <sup>2</sup> バイナリーソルVENT マネージャ	1.50	ACQUITY UPC2 バイナリーソルVENT マネージャ [V1.50]	0x1090528B

表 1-1: ソルベントマネージャ (続き)

モジュール名	パーツ番号	システム	デプロイメントマネージャでの ICS 名	ICS バージョン	デプロイメントマネージャでのファームウェア名	チェックサム
ACQUITY UPC <sup>2</sup> コンバージェンスマネージャ (ccM)	186015037	ACQUITY UPC <sup>2</sup>	ACQUITY コンバージェンスマネージャ	1.50	ACQUITY コンバージェンスマネージャ [V1.50]	0x72815285
ACQUITY UPLC クォータナリーソルベントマネージャ (QSM)、 bioQSM、 QSM PLUS、 bioQSM PLUS、 QSM-XR PLUS、 および bioQSM-XR PLUS	186015018 (QSM)、 186015041 (bioQSM)、 186015080 (QSM PLUS)、 186015081 (bioQSM PLUS)、 186015083 (QSM-XR PLUS)、 186015084 (bioQSM-XR PLUS)	ACQUITY UPLC H-Class シリーズおよび ACQUITY UPLC H-Class Bio シリーズ	クォータナリーソルベントマネージャ	1.73	クォータナリーソルベントマネージャ [V1.72]	0x93EFE762
ACQUITY Arc クォータナリーソルベントマネージャ-R (QSM-R)、Arc Bio クォータナリーソルベントマネージャ-R (bioQSM-R)	186017000、 186015041	ACQUITY Arc	クォータナリーソルベントマネージャ-R	1.73	クォータナリーソルベントマネージャ-R [V1.72]	0x897ACE21

表 1-1: ソルベントマネージャ (続き)

モジュール名	パーツ番号	システム	デプロイメントマネージャでの ICS 名	ICS バージョン	デプロイメントマネージャでのファームウェア名	チェックサム
ACQUITY UPLC アイソクラティックソル ベントマネージャ (ISM) および ACQUITY APC ア イソクラティックソルベ ントマネージャ (p- ISM)	186015019、 186015050	すべての ACQUITY UPLC および ACQUITY アドバン スドポリマークロマトグ ラフィー (APC)	アイソクラティックソル ベントマネージャ	1.73	アイソクラティックソル ベントマネージャ [V1.72]	0x9AF42CBA

## サンプルマネージャ

表 1-2: サンプルマネージャ

モジュール名	パーツ番号	システム	デプロイメントマネージャでの ICS 名	ICS バージョン	デプロイメントマネージャでのファームウェア名	チェックサム
ACQUITY UPLC サンプルマネージャ (SM)	186015005、 186015006	ACQUITY UPLC	サンプルマネージャ	1.73	サンプルマネージャ [v1.65]	0x42C0E8CB



表 1-2: サンプルマネージャ (続き)

モジュール名	パーツ番号	システム	デプロイメントマネージャでの ICS 名	ICS バージョン	デプロイメントマネージャでのファームウェア名	チェックサム
ACQUITY UPLC サンプルマネージャ - フロースルーニードル (SM-FTN、bioSM-FTN、SM-FTN PLUS、および bioSM-FTN PLUS)	186015017、 186015040、 186015046、 186015085 (H-Class PLUS)、 186015086 (H-Class Bio PLUS)、 186015088 (I-Class PLUS)	ACQUITY UPLC H-Class シリーズ、 H-Class Bio シリーズ、および I-Class シリーズ	サンプルマネージャ-FTN	1.73	サンプルマネージャ-FTN [v1.71]	0x285858D7
ACQUITY UPLC サンプルマネージャ - 固定ループシリーズ (SM-FL と SM-FL PLUS) および ACQUITY UPC <sup>2</sup> サンプルマネージャ - 固定ループ (ccSM-FL)	186015060、 186015035、 186015087 (SM-FL PLUS)	ACQUITY UPLC I-Class シリーズおよび ACQUITY UPC <sup>2</sup>	サンプルマネージャ	1.73	サンプルマネージャ-FL [v1.70]	0x30B5761D
ACQUITY Arc サンプルマネージャ - フロースルーニードル-R、ヒーター/クーラー付きまたはなし (SM-FTN-R)	186017001、 186017007	ACQUITY	サンプルマネージャ-FTN-R	1.73	サンプルマネージャ-FTN-R [v1.71]	0xA7F6FD36

表 1-2: サンプルマネージャ (続き)

モジュール名	パーツ番号	システム	デプロイメントマネージャでの ICS 名	ICS バージョン	デプロイメントマネージャでのファームウェア名	チェックサム
ACQUITY APC サンプルマネージャ - フロースルーニードル (SM-pFTN)	186015051	ACQUITY アドバンスドポリマークロマトグラフィ (APC)	サンプルマネージャ-FTN	1.73	サンプルマネージャ APC [v1.60]	0x31502C7A
Waters 2707 オートサンプラー、クーラー付きまたはなし	186004462 または 186004463 (クーラー付き)	HPLC	W2707	1.30	W2707 オートサンプラー	0xE020ED1E
ACQUITY UPLC サンプルオーガナイザー (SO) および ACQUITY UPLC サンプルオーガナイザー (回転トレイ型サンプルマネージャ用)	186015020、186015021、186015014	すべての ACQUITY UPLC、H-Class シリーズ、H-Class Bio シリーズ、I-Class シリーズ、および Arc	該当なし	サンプルマネージャによりコントロール	サンプルオーガナイザー [v1.60]	0x96FA9AB0

## カラムモジュール

表 1-3: カラムヒーター

モジュール名	パーツ番号	システム	デプロイメントマネージャでの ICS 名	ICS バージョン	デプロイメントマネージャでのファームウェア名	チェックサム
ACQUITY UPLC カラムヒーター	該当なし	ACQUITY UPLC	該当なし	サンプルマネージャによりコントロール	サンプルマネージャによりコントロール	該当なし

表 1-3: カラムヒーター (続き)

モジュール名	パーツ番号	システム	デプロイメントマネージャでの ICS 名	ICS バージョン	デプロイメントマネージャでのファームウェア名	チェックサム
ACQUITY UPLC カラムヒーター/クーラー (CHC)	186015008	ACQUITY UPLC	カラムマネージャ	サンプルマネージャによりコントロール	サンプルマネージャによりコントロール	0x8E9D1DC0
ACQUITY UPLC カラムヒーター、アクティブ (CH-A)	186015042	ACQUITY UPLC H-Class シリーズおよび H-Class Bio シリーズ、 ACQUITY UPLC I-Class シリーズ	該当なし	サンプルマネージャによりコントロール	サンプルマネージャによりコントロール	該当なし
ACQUITY UPLC 高温カラムヒーター (HTCH)	186015010	ACQUITY UPLC	該当なし	サンプルマネージャによりコントロール	サンプルマネージャによりコントロール	該当なし

表 1-4: カラムマネージャ

モジュール名	パーツ番号	システム	デプロイメントマネージャでの ICS 名	ICS バージョン	デプロイメントマネージャでのファームウェア名	チェックサム
ACQUITY UPLC カラムマネージャ	186015007、 186015009	ACQUITY UPLC	カラムマネージャ	1.73	カラムマネージャ [V1.40.74]	0x8E9D1DC0

表 1-4: カラムマネージャ (続き)

モジュール名	パーツ番号	システム	デプロイメントマネージャでの ICS 名	ICS バージョン	デプロイメントマネージャでのファームウェア名	チェックサム
ACQUITY UPLC カラムマネージャ、アクティブ (CM-A)	186015043、 186015038	ACQUITY UPLC H-Class シリーズおよび H-Class Bio シリーズ、 ACQUITY UPLC I-Class シリーズ、 ACQUITY UPC <sup>2</sup>	カラムマネージャ	1.73	カラムマネージャ (アクティブ) [V1.69]	0x17AC4A76
ACQUITY UPLC カラムマネージャ AUX (CM-AUX)	186015049、 186015039	ACQUITY UPLC H-Class シリーズおよび H-Class Bio シリーズ	該当なし	カラムマネージャ、アクティブ (CM-A) によりコントロール	カラムマネージャ、アクティブ (CM-A) によりコントロール	該当なし
ACQUITY シングル ゾーンカラムマネージャ (CM-S)	186015054	ACQUITY アドバン スドポリマークロマトグラフィー (APC)	カラムマネージャ	1.73	カラムマネージャ (アクティブ-S) [V1.62]	0xC1CCF89D

表 1-5: 30 cm カラムヒーターおよびマネージャ

モジュール名	パーツ番号	システム	デプロイメントマネージャでの ICS 名	ICS バージョン	デプロイメントマネージャでのファームウェア名	チェックサム
ACQUITY UPLC 30 cm カラムヒーター (30 cm CH)	186017008	ACQUITY Arc	該当なし	サンプルマネージャによりコントロール	サンプルマネージャによりコントロール	該当なし

表 1-5: 30 cm カラムヒーターおよびマネージャ (続き)

モジュール名	パーツ番号	システム	デプロイメントマネージャでの ICS 名	ICS バージョン	デプロイメントマネージャでのファームウェア名	チェックサム
ACQUITY UPLC 30 cm カラムヒーター/クーラー (30 cm CHC)	186015011、 186017009	全ての ACQUITY UPLC および ACQUITY Arc	該当なし	サンプルマネージャによりコントロール	サンプルマネージャによりコントロール	該当なし
アクティブソルVENT プレヒーター付き ACQUITY UPLC 30 cm カラムヒーター (CH-30A)	186015045	ACQUITY UPLC H-Class シリーズおよび H-Class Bio シリーズ、ACQUITY UPLC I-Class シリーズ、および Arc	該当なし	サンプルマネージャによりコントロール	サンプルマネージャによりコントロール	該当なし
ACQUITY UPLC 30 cm シングルゾーンカラムマネージャ (CM-30S)	186015056	ACQUITY アドバン スドポリマークロマトグラフィ (APC)	カラムマネージャ	1.73	カラムマネージャ (30S) [V1.62]	0xBED9D41A

## 検出器

表 1-6: 検出器

モジュール名	パーツ番号	システム	デプロイメントマネージャでの ICS 名	ICS バージョン	デプロイメントマネージャでのファームウェア名	チェックサム
ACQUITY TUV	186015028	すべての ACQUITY UPLC	TUV 検出器	1.70	TUV 検出器 (1) [V1.70]	0xB9E50966
ACQUITY TUV、熱性能向上	186015031	すべての ACQUITY UPLC	TUV 検出器	1.70	TUV 検出器 (2) [V1.70]	0XDF9B3A2E
ACQUITY PDA	186015026	すべての ACQUITY UPLC	PDA 検出器	1.70	PDA 検出器 (1) [V1.65] <sup>a</sup>	0xF7835E17
ACQUITY PDA、熱性能向上	186015032	すべての ACQUITY UPLC	PDA 検出器	1.70	PDA 検出器 (2) [V1.70] <sup>a</sup>	0XDF9B3A2E
ACQUITY PDA e λ	186015030	すべての ACQUITY UPLC	PDA 検出器	1.70	PDA 検出器 (1) [V1.65] <sup>a</sup>	0xF7835E17
ACQUITY PDA e λ、熱性能向上	186015033	すべての ACQUITY UPLC	PDA 検出器	1.70	PDA 検出器 (2) [V1.70] <sup>a</sup>	0XDF9B3A2E
ACQUITY PDA TS	186015053	すべての ACQUITY UPLC	PDA 検出器	1.70	PDA 検出器 (2) [V1.70] <sup>a</sup>	0XDF9B3A2E
ACQUITY UPC <sup>2</sup> PDA	186015034	すべての ACQUITY UPLC	PDA 検出器	1.70	PDA 検出器 (2) [V1.70] <sup>a</sup>	0XDF9B3A2E
ACQUITY FLR	186015029	すべての ACQUITY UPLC	FLR 検出器	1.69	FLR 検出器 [V1.69]	0xD99F06EF
ACQUITY RI	186015070	すべての ACQUITY UPLC	RI 検出器	1.40	RI 検出器 [1.40]	0xAA39BF4C

表 1-6: 検出器 (続き)

モジュール名	パーツ番号	システム	デプロイメントマネージャでの ICS 名	ICS バージョン	デプロイメントマネージャでのファームウェア名	チェックサム
ACQUITY ELS	186015027	すべての ACQUITY UPLC	ELS 検出器	1.69	ELS 検出器 [1.40] <sup>b</sup>	0x216F9370
2489 UV-Vis	186002487、 186248900、 186017002	Alliance HPLC および ACQUITY Arc	2489 UV/Vis 検出器	1.73	2489 検出器 [V1.69]	0xBAB5BE45
2998 PDA	186002998、 186299800、 186017003	Alliance HPLC および ACQUITY Arc	2998 PDA 検出器	1.73	2998 検出器 [V1.70] <sup>a</sup>	0xED702600
2475 FLR	186002475、 186247500、 186017006	Alliance HPLC および ACQUITY Arc	2475 FLR 検出器	1.73	2475 検出器 [V2.20]	0xDBCEAB47
2414 RI	186241400、 186241401、 186017004	Alliance HPLC および ACQUITY Arc	2414 RI 検出器	1.73	2414 検出器 [V2.10]	0x5038C65E
2424 ELS	186002424、 186242400、 186017005	Alliance HPLC および ACQUITY Arc	2424 ELS 検出器	1.73	該当なし <sup>c</sup>	0x123F2F1E

a. PDA ファームウェアのバージョンが 1.69 以上の場合は、ダウングレードしないでください。テクニカルサービスにお問い合わせください。

b. 最新の ELS ファームウェアバージョン 1.65 については、Waters テクニカルサービスにお問い合わせください。

c. 最新の 2424 ELS ファームウェアバージョン 1.65 については、Waters テクニカルサービスにお問い合わせください。

表 1-7: Empower 専用質量検出器および質量分析計

モジュール名	パーツ番号	システム	デプロイメントマネージャでの ICS 名	ICS バージョン	デプロイメントマネージャでのファームウェア名	チェックサム
ACQUITY QDa	186008511、 186006511	Alliance HPLC、 全ての ACQUITY UPLC、ACQUITY Arc	QDa 検出器	1.72	該当なし	該当なし
ACQUITY TQ	176001263	すべての ACQUITY UPLC	Waters TQ 検出器	1.44	該当なし	該当なし
ACQUITY SQ	176000872	すべての ACQUITY UPLC	Waters SQ 検出器	1.44	該当なし	該当なし
ACQUITY SQD2	186005832	すべての ACQUITY UPLC	Waters SQ 検出器 2	1.52	該当なし	該当なし

## フラクションコレクター

表 1-8: フラクションコレクター

モジュール名	パーツ番号	システム	デプロイメントマネージャでの ICS 名	ICS バージョン	デプロイメントマネージャでのファームウェア名	チェックサム
Waters フラクション マネージャ - 分析	186006857	HPLC および UPLC	フラクションマネージャ - 分析	1.66	フラクションマネージャ - 分析 [V1.60].sft	0x31d1e50e



## 付属品

モジュール名	システム	デプロイメントマネージャでの ICS 名	ICS バージョン	チェックサム
ローカルコンソールコントローラ	すべての ACQUITY UPLC	ローカルコンソールコントローラ	1.60	該当なし
Connections INSIGHT	すべての Waters 装置ドライバーは Connections INSIGHT を完全にサポートしています	Connections INSIGHT	3.2.82.0	該当なし
カラムカリキュレータ	HPLC および UPLC	カラムカリキュレータ	2.00	該当なし
nanoACQUITY スイッチユーティリティ <sup>a</sup>	ACQUITY M-Class	該当なし	該当なし	該当なし
Waters ポンプコントロールソフトウェア	Waters ACQUITY ソルベントマネージャ、Waters 25X5 クォータナリーグラジエントモジュール	Waters ポンプコントロールソフトウェア	3.10	該当なし
e-SAT/IN	すべての ACQUITY UPLC	Waters Empower e-SAT/IN ソフトウェア	1.3	該当なし
デプロイメントマネージャ	該当なし	該当なし	3.1.243.5	該当なし

a. 詳細は ACQUITY UPLC M-Class Driver Pack Installation and Configuration Guide (『ACQUITY UPLC M-Class Driver Pack インストール/構成ガイド』) を参照してください。

## このリリースで修正された問題（SCR および INS）

---

このセクションには、このリリースで修正された問題の一覧があります。番号は、Waters のスタッフが、古いシステム変更要請追跡ツール（SCR でマーク）や新しい問題追跡ツール（INS でマーク）でモニターしている問題の識別番号です。

### 全般

#### INS-3036 (SCR 35701)

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** M-Class システム

M-Class システムに 2 つの  $\mu$ BSM があるとき、コンソールでその設定が正しく保持されます。

**修正:** DP 2019 R1

### カラムモジュール

#### INS-5

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** CM-A

コンソールに、**カラムマネージャ** > **維持管理** ページに Waters のホームページへのリンクが含まれるようになりました。

**修正:** DP 2019 R1

### 検出器

#### INS-817 (SCR 35536、35447)

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** PDA

SCIEX Analyst を使用すると、大量のデータを収集するメソッドを実行しているとき PDA は期待どおりに動作します。

**修正:** DP 2019 R1

#### INS-1153

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** I-Class システムに接続した 2424

これまで、複数のシステムが同時に実行中の場合、2424 検出器でエラーが発生すると、すべてのシステムの送液が停止していました。現在は、2424 検出器がエラーに遭遇すると、その 2424 検出器を搭載したシステムの送液が停止しますが、他のシステムでは実行を継続します。

修正: DP 2019 R1

## INS-2946

装置またはソフトウェアコンポーネント: QDa

[キャリブレーションの確認] 機能によって使用される質量が更新されて、QDa 質量範囲のより均等な質量スケール分布が提供されます。

修正: DP 2019 R1

## INS-2947

装置またはソフトウェアコンポーネント: QDa

以前は、2 つの連続したピークが未検出の場合でも、キャリブレーションチェックルーチンは正常に完了しました。このルーチンは、2 つの連続するピークが未検出の場合に失敗するようになりました。

修正: DP 2019 R1

## INS-2986 (SCR 35090)

装置またはソフトウェアコンポーネント: QDa

以前は、装置メソッドエディターの中国語、日本語、韓国語バージョンでは、質量範囲の既定値は常に同じでした。質量範囲値は、設定した最後の値になるようになりました。

修正: DP 2019 R1

## INS-2988 (SCR 35605)

装置またはソフトウェアコンポーネント: QDa

以前は、装置システムに QDa 検出器が含まれている場合に、新しいサンプルセットまたは単一の注入の取り込み中に**直ちに中断!**をクリックすると、装置システムは無期限に「セットアップ中」状態のままでした。現在では、**直ちに中断!**機能が適切に完了します。

修正: DP 2019 R1

## INS-4616 (SCR 34369)

装置またはソフトウェアコンポーネント: 2414 RI

これまで、MassLynx を実行中のシステムで検出器のランプがオンになると、**Ready** (準備完了) ボタンが赤になり、ランプがオフになったとツールヒントに表示されました。現在は、検出器のランプがオンになると、**Ready** (準備完了) ボタンが緑になり、ランプがオンであるとツールヒントに表示されます。

修正: DP 2019 R1

## 35085、35341

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** SQD2

本リリースは、Windows Server 10 オペレーティングシステムをサポートしています。

**修正:** SQD2 ICS 1.52

## 35271

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** SQD2

チューンメソッド名が 21 文字を超えた場合でもソフトウェアが正常に開くようになりました。

**修正:** SQD2 ICS 1.52

## 35273

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** SQD2

取り込みクライアントがバッファリングモードを開始した際に、ユーザー定義のチューン設定が有効になり、分析後レポートに表示されるようになりました。

**修正:** SQD2 ICS 1.52

## サンプルマネージャ

### INS-149、INS-421 (SCR 35006、35370)

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** SM-FTN

自動追加機能を使用すると、異なる種類のサンプルプレートからサンプルを追加する場合に、注入が正常に完了します。

**修正:** DP 2019 R1

### INS-494 (SCR 30953)

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** SM

エアセンサー LED 画像が [サンプルマネージャインタラクティブ表示] ページに表示されなくなりました。

**修正:** DP 2019 R1

### INS-1794

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** SM-FTN

[コンポーネントの交換] ウィザードを使用して拡張ループサイズを設定できるようになりました。

**修正:** DP 2019 R1

## INS-2272 (SCR 35388)

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** SM-FTN

Empower 装置メソッドを印刷するとき、[ループオフライン] パラメーターによって適切な設定がリストされます。

**修正:** DP 2019 R1

## INS-2282

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** SM-FL

コンソールで、「ニードルのパーク」機能は、ニードルと注入バルブの両方をその既定位置に移動するため、「ニードルと注入バルブのパーク」になりました。

**修正:** DP 2019 R1

## ソルベントマネージャ

### INS-1440

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** QSM、QSM-R

デガッサー正常性チェック診断画面の [閉じる] ボタンは、正常性チェックの実行中は使用できません。正常性チェックを中断するには**停止**をクリックし、次に**閉じる**をクリックします。正常性チェックが完了した後は [閉じる] ボタンが利用できます。

**修正:** DP 2019 R1

### INS-1827

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** BSM

メソッドエディターによって最大圧力が、正しく計算されるようになりました。

**修正:** DP 2019 R1

### INS-2344

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** BSM

中国語および日本語のバージョンのインタラクティブ表示で、溶媒選択バルブを変更すると、溶媒選択ダイアログが応答を停止します。この問題は解決されました。

**修正:** DP 2019 R1

### INS-2863、INS-2866

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** QSM、BSM

以前は、デガッサー正常性チェックの実行中、プライム完了後に、[コンソール] ページにステータスがプライム中と表示されました。コンソールに、ステータスが正しく表示されるようになりました。

**修正:** DP 2019 R1

## INS-2874、INS-2875

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** BSM および QSM

「実行中」状態のときに、デガッサー正常性チェックが「pressure not met」（圧力が到達していません）警告状態によって不合格になった場合、ログを調べると、理由フィールドが空欄であるか、またはコード値が表示されます。ログに、不合格の理由が正しく表示されるようになりました。

**修正:** DP 2019 R1

## INS-2926、INS-2927

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** BSM、QSM

以前は、正常性チェック実行中に [正常性チェック診断] 画面を閉じることができました。[デガッサー正常性チェック診断] 画面の [閉じる] ボタンは、正常性チェックの実行中は使用できなくなりました。正常性チェックを中断するには**停止**をクリックし、次に**閉じる**をクリックします。正常性チェックが完了した後は [閉じる] ボタンが利用できます。

**修正:** DP 2019 R1

## INS-4041

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** BSM

バージョン 1.70 (DP 2017 R2) を実行する LAC/E モジュールに接続された、バージョン 1.71 (DP 2018 R1) を実行する BSM クライアントを使用するとき、流量を、コントロールパネルまたはコンソールを使用して設定できるようになりました。

**修正:** DP 2019 R1

## INS-6142

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** QSM、QSM-R

これまで、システムに 2 つの QSM-R モジュールがある場合に、コントロールパネルは、片方の QSM-R モジュールの状態を示す値を、両方のモジュールについて表示していました。現在はコントロールパネルにそれぞれの QSM-R モジュールの値が表示されます。

**修正:** DP 2019 R1

## このリリースの既知の問題

---

Driver Pack 4 以降のすべての既知の問題の包括的リストについては、Waters Driver Pack Known and Fixed Issues (『Waters Driver Pack 既知および修正済みの問題』) (715005660) を参照してください。

### Windows 10 でヘルプを開く

一部の Windows 更新プログラムでは、コンソールや装置コントロールパネルから [ヘルプ] を開くと、正しいヘルプトピックが表示されないことがあります。そのページを表示できないことを示すメッセージが表示されます。最新の Windows 更新プログラムではこの問題が修正されます。

後継の Windows 更新プログラムでヘルプトピックが表示されない場合は、[ヘルプ] ウィンドウを開いて左側ペインの **検索** タブを使えばトピックを検索できます。

## インストール

### INS-4833

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** インストーラー

Windows 10 オペレーティングシステムを実行しているコンピューターでは、プッシュインストールが失敗し、メッセージ「アクセスが拒否されました」が表示されます。

**報告されているバージョン:** DP 2019 R1

**解決策:** Waters テクニカルサービスにお問い合わせください。

### INS-4895、INS-4897、INS-4898、INS-4899、INS-4901

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** インストーラー

DP 2019 R1 をアンインストールするとき、一部の装置ドライバーが完全に削除されません。

**報告されているバージョン:** DP 2019 R1

**解決策:** DP 2019 R1 を再インストールしてから、ドライバーパックをもう一度アンインストールします。

### INS-5142

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** インストーラー

Windows 7、および Driver Pack 4 Service Release 1 が搭載された MassLynx 4.2 SCN 962 を実行するシステムで、DP 2019 Release 1 にアップグレードすると、一部の装置のドライバーが適切にインストールされません。

**報告されているバージョン:** DP 2019 R1

**解決策:** コンピューターを再起動して、DP 2019 Release 1 を再インストールします。

## INS-5169

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** インストーラー

MassLynx、Driver Pack 4 Service Release 1 と共にインストールされ、TUV 検出器で構成されたシステムのドライバーパックをアップグレードすると、オートローダーが開いたときに、TUV 検出器サーバーが失敗します。

**報告されているバージョン:** DP 2019 R1

**解決策:** コンピューターを再起動してから、**オートローダー**を手動で開きます。

## 全般

### INS-5118、INS-6345

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** オンラインヘルプ

一部の Windows 更新プログラムでは、正しいヘルプトピックが表示されないことがあります。コンソールおよび装置コントロールパネルから [ヘルプ] を開くと、ページを表示できないことを示すメッセージが表示されます。最新の Windows 更新プログラムではこの問題が修正されます。

**報告されているバージョン:** DP 2019 R1

**解決策:** [ヘルプ] 画面で、左側のペインの**検索**タブを使用してトピックを検索します。

### INS-5200 (PCS 56598)

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** 複数の装置、Empower ソフトウェアのみ

Alliance システムで、装置メソッドを作成して保存し、装置メソッドウィンドウを閉じずに新しい装置メソッドを開いたとき、検出器のパラメーターが、最近開いたメソッドの設定を反映するように更新されません。

**報告されているバージョン:** DP 2019 R1

**解決策:**

- システムを設定する際に追加された最後の装置が Alliance モジュールであり、これが [装置] ウィンドウの最後のタブに表示されていることを確認してください。
- [装置メソッド] ウィンドウを閉じてから、2 つ目の装置メソッドを開きます。

### INS-1571、INS-1572、INS-1573、INS-1574、INS-1575、INS-7285 (SCR 34378)

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** ACQUITY コンバージェンスマネージャ、ACQUITY UPC2 バイナリソルVENT マネージャ、eSAT/IN、Waters ポンプコントロール、2414 RI 検出器、フラクションマネージャ

上記のいずれかの装置をインストールすると、IQ レポートにエラーが記録されます。

**報告されているバージョン:** DP 2016 R1、DP 2019 R1

**解決策:** なし



## 検出器

### INS-2976 (SCR 34033)

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** QDa

検出器が WAN 環境で動作しているとき、一部のログがコンソールに表示されません。ユーザーログエントリは表示されます。

**報告されているバージョン:** DP 2019 R1

**解決策:** なし

### INS-2977 (SCR 34859)

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** QDa

取り込み中に検出器のドアを開けると、Empower メッセージセンターにエラーメッセージが表示されます。検出器のドアを複数回開けると、2 回目以降のメッセージはメッセージセンターに表示されません。

**報告されているバージョン:** DP 2019 R1

**解決策:** なし

### INS-4846 (SCR 34173)

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** QDa

2 つの連続するレファレンスピークが未検出であっても、キャリブレーションルーチンは正常に完了します。

**報告されているバージョン:** DP 2019 R1

**解決策:** キャリブレーションレポートで複数のピークが未検出の場合は、コンソールログでキャリブレーション結果をレビューし、Waters テクニカルサービスにお問い合わせください。

### INS-7157

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** ACQUITY ELS

データ取り込みの際、検出器が 1 分後にデータの取り込みを停止します。サンプルセットは完了しますが、各注入には 1 分間のデータしか含まれません。

**報告されているバージョン:** DP 2019 R1

**解決策:** なし

### 35519

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** SQD2

**システム起動設定 > 平衡化条件 > その他**タブで**ランプオン**が有効になっていると、システムはガス流量がオフの状態ですタンバイモードのままになります。

**報告されているバージョン:** SQD2 ICS 1.52

**解決策:** API ガスを手動でオンにして、システム起動設定の実行前または実行後に SQD2 検出器を [オペレート] モードにします。

### 35689

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** SQD2

Empower ベースのインストールで ICS 1.52 をインストールする際に、インストールプログラムがタイプライブラリの登録を解除できないことを示すエラーメッセージが表示されます。

**報告されているバージョン:** SQD2 ICS 1.52

**解決策:** インストールを続行するには **OK** をクリックします。

### 35713

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** SQD2

IntelliStart の「分解能およびキャリブレーション」の実行中に、分析の種類を変更できます。「分解能およびキャリブレーション」の実行中に分析の種類を変更すると、分解能やキャリブレーションの結果が不正確になることがあります。

**報告されているバージョン:** SQD2 ICS 1.52

**解決策:** IntelliStart の実行中に、分析の種類を変更しないでください。分析の種類を変更した場合は、IntelliStart を再実行してください。

### 35716

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** SQD2

SQD2 で ASAP モードを使っている場合に、データの取り込み中に IntelliStart がエラー「Probe temperature failed to settle」(プローブ温度の安定化に失敗しました) を表示することがあります。このエラーによってデータの取り込みが中断し、SQD2 がエラー状態になります。

**報告されているバージョン:** SQD2 ICS 1.52

**解決策:** ASAP モードを使用する場合は、システムコンソール内の [IntelliStart 設定] で、**プローブ温度安定化失敗**の正常性チェックを無効にします。

**プローブ温度安定化失敗**の正常性チェックを無効にする方法：

1. システムコンソールを開き、左のペインで **Waters SQ 検出器 2** をクリックします。
2. **設定**メニューで **IntelliStart 設定を設定する**をクリックします。
3. **プローブ温度安定化失敗**チェックボックスのチェックを解除して **OK** をクリックします。

**注:** ASAP プロブ以外のプロブを搭載したシステムを使う場合は、正常性チェックを再度有効にしてください。

## 35720

### 装置またはソフトウェアコンポーネント: SQD2

Windows 10 オペレーティングシステムを実行しているコンピューターで、オペレーティングシステムをバージョン 1803 に更新した後に SQD2 検出器の機能が停止します。

### 報告されているバージョン: SQD2 ICS 1.52

**解決策:** すべての装置ドライバーを削除してから再度インストールし、最後に SQD2 バージョン 1.52 をインストールします。

**推奨事項:** 新しいコンピューターを設定する際は、いずれかの装置ドライバーをインストールする前に、すべての Windows 更新プログラムをインストールしてください。

## サンプルマネージャ

### INS-2535

#### 装置またはソフトウェアコンポーネント: SM-FTN

SM-FTN、および CH-A と CHC で設定されたスイッチボックスを使用するとき、ユニットが接続されていないかユニットの電源がオフの状態でも CHC を選択しても、ソフトウェアによって通知されません。温度の設定またはサンプルの分析をしようとする、警告が表示されます。

#### 報告されているバージョン: DP 2019 R1

**解決策:** 接続を確認し、CHC の右側にある電源スイッチがオンの位置になっていることを確認します。

### INS-10026

#### 装置またはソフトウェアコンポーネント: SM-FTN

H-Class または I-Class FTN モジュールが含まれている装置メソッドを表示すると、**全般**タブの次のパラメーター値は、保存されている装置メソッドの値ではなく、既定値を表示します：

- カラム温度およびサンプル温度警告範囲
- ループオフライン
- 先行ロード
- アクティブプレヒーター
- コメント

データを取り込む際は、保存されたメソッドに保存されている値が使用されます。

#### 報告されているバージョン: DP 2019 R1

**解決策:** 変更を加えずに装置メソッドを表示する場合は、**全般**タブから装置メソッドを閉じる場合のみ、[保存] ダイアログボックスが表示されます。[保存] ダイアログボックスで**いいえ**を選択して、上記のフィールドの正しいパラメーター値を維持します。

全般タブから装置メソッドを保存する際は、上記のパラメーター値が正しいことを確認してください。次のガイドラインに従います。

- 上記の保存されたパラメーター値を記録するには、装置メソッドをレポートに追加して、表示や印刷ができるようにします。
- レポートに基づいて、上記のパラメーター値が正しいことを確認します。必要に応じて変更を行って、メソッドを保存します。
- この不具合を回避するには、Driver Pack 2019 Release 1 をアンインストールし、Driver Pack 2019 Release 2 をインストールしてください。この不具合は DP 2019 R2 では修正されています。

## ソルベントマネージャ

### INS-61 (SCR 34860)

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** ISM

ISM および SM-FTN の両方が含まれているシステムでは、システム起動設定の実行中に**送液停止**をクリックしても、ISM は実行し続けます。

**報告されているバージョン:** DP 2019 R1

**解決策:** システム内の他のすべてのモジュールが停止したことを確認してから、**送液停止**をもう一度クリックして ISM を停止します。

### INS-2899

**装置またはソフトウェアコンポーネント:** QSM

デガッサー正常性チェック中にエラーが発生すると、[コンソール] ページにエラーの説明が短時間表示された後、「エラー」に変わります。

**報告されているバージョン:** DP 2019 R1

**解決策:** 警告の説明については、ログを表示してください。

## アンチウイルスに関する注意事項

---

一部のリアルタイムウイルススキャナーは、正常なデータ取り込みおよび装置コントロールをウイルス活動と間違えて、適切な動作を妨げます。システム全体のスキャンおよびライブアップデートはネットワーク、ディスクおよび CPU に負担がかかる場合があり、これらもまた通常のデータ取り込みを妨害することがあります。スキャンおよび更新は、データ取り込みが発生しないアイドル時間にスケジュールします。

「侵入防止」および「改ざん防止」などの特定のアンチウイルスプログラム機能も、通常の動作を妨害する場合があります。それらも無効にします。

## Empower のインストール

Empower ソフトウェアがインストールされている場合、Empower インストールフォルダー（通常は C:\Empower）およびそのサブフォルダーを除外します。

## MassLynx のインストール

MassLynx がインストールされている場合、以下のフォルダーを除外します。

- 64 ビット版コンピューターでは、C:\Program Files (x86)\Waters Instruments およびそのサブフォルダー。
- MassLynx のインストールフォルダー（通常は C:\Masslynx）およびそのサブフォルダー。

## スタンドアロンインストール

スタンドアロンのコンソールソフトウェアがインストールされている場合、以下のフォルダーを除外します。

- 64 ビット版コンピューターでは、C:\Program Files (x86)\Waters Instruments およびそのサブフォルダー。
- 32 ビット版コンピューターでは、C:\Program Files\Waters Instruments およびそのサブフォルダー。

## コンプライアンス上の推奨事項

---

規制環境でソフトウェアまたはシステムモジュールをインストール、変更、またはアンインストールする際は常に、所属する組織で承認されている標準運用手順に従うことを、Waters はお勧めしています。

リスクに基づいたレビューは、リリースノートで詳述されている変更を規制環境で評価するために役立ちます。会社の SOP を使用して、システムモジュール、クロマトグラフィーシステム、またはクロマトグラフィーデータシステム (CDS) のマニュアル更新と適格性再評価が必要であるかどうかを判断します。

## 装置更新の分類（小規模の更新）

Waters は、この更新を以前のバージョンからの小さな変更と見なしています。この更新は、装置やシステムの物理的仕様に変更を加えないように設計されています。装置で実行されるメソッドおよび生成されるデータは、更新の前後で変化がないものと考えられます。いかなる変化とも同様に、この更新がお使いの装置やシステムに与える影響を評価する必要があります。

## ソフトウェア適格性再評価のオプション

以下に概説する適格性再評価オプションを使用してソフトウェアのインストールおよび適切な動作を検証することを、検討してください。

- 新しいファイルが適切にロードされていることを確認するには、ソフトウェアの据付時適格性評価の実施を検討してください。
- 新しくロードしたソフトウェアの動作を確認するには、更新したソフトウェアインストールの運転時適格性評価（ユーザーまたはベンダー）の実施を検討してください。
- 追加テストが必要かどうかを判断するには、ソフトウェアリリースでの変更を評価してインストールに関連したリスクを評価することを確認してください。リスクによっては、既存の、更新された、または新規のソフトウェアのテストを実行することが適切となる場合があります。これらのテストは、性能適格性評価テスト、ユーザー受入時テスト、検証テスト、またはバリデーションテストと呼ばれる場合があります。

ユーザーへの支援として、Waters では必要に応じて専門サービス組織により、さまざまなレベルの適格性評価（またはコンプライアンス）サービスと検証コンサルタントを提供しています。

同一のシステムが複数含まれている場合は、適格性評価アクティビティへのリスクに基づいた取り組みを検討してください。

## ソフトウェア/ファームウェア変更後の装置の適格性再評価のオプション

以下に概説する適格性再評価オプションを使用してハードウェアのインストールおよび適切な装置動作を検証することを、検討してください。

- システムモジュールのファームウェアファイルが適切にインストールされていることを確認するには、製品リリースノートに記載されているチェックサム値と、コンソールに表示されたチェックサム値を比較します。
- 新規にロードされたソフトウェア、ドライバー、ファームウェアによる装置システムの動作を確認するには、更新された装置システムの運転時適格性評価の実施を検討してください。
- 装置システムの性能、コントロールおよび通信を確認するには、性能適格性評価（ユーザーまたはベンダー）あるいはシステム適合性試験の実施を検討してください。

## Waters の Total Assurance Plans（年間保守プラン）による適格性再評価

システム適格性評価オプションが含まれている Waters の Total Assurance Plan（年間保守プラン）は、以下の場合における装置ドライバー、ソフトウェア、ファームウェア、またはハードウェアのアップグレードと適格性再評価を対象としています。

- プランでの年次適格性再評価の期間中である場合。
- 新しいモジュールやシステムを運転するために本リリースをインストールする必要があり、その新しいモジュールやシステムの適格性評価がこのプランの対象である場合。

ドライバーのアップグレード後の CDS ソフトウェアおよびコンピューターの適格性再評価は、TAP の対象である場合と、そうでない場合があります。

TAP を見直して、どのサービスが対象になっており、どれが対象になっていないかを確認してください。プラン対象外の状況の場合も、Waters は適格性評価を実行できますが、追加料金をご負担いただきます。

## Waters テクニカルサービスへのお問い合わせ

---

日本のお客様については、製品の不備やその他の問題が発生した場合、日本ウォーターズ株式会社 (0120-800-299) までご連絡ください。日本以外にお住まいのお客様は、Waters Corporation 本社 (Milford, Massachusetts, USA) にお電話いただくか、お近くの Waters 支社にお問い合わせください。弊社のウェブサイトには、各国の Waters 営業所の電話番号と電子メールアドレスが記載されています。